

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度：令和 6 年度

施設所管課：文化振興 課

1 施設の概要

施設名	唐津市西ノ門館	所在地	唐津市北城内 1 番 8 号
設置目的	市内から出土する考古学的資料等の保存と活用を図り、もって市民文化の発展向上に資するため、唐津くんちの「曳山」の修理・展示室曳山の蔵を併設する出土文化財管理センターとして唐津市西ノ門館を設置するもの。		
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 12月29日から1月3日まで	開館時間	午前9時から午後5時まで

2 施設の利用状況

説 明	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	利用状況の傾向と増減の要因
観覧者数	8,780 人	10,768 人	12,545 人	14,131 人	令和5年度唐津くんち終了後から令和6年度唐津くんち前まで曳山の修復作業が行われていたため。

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	公益財団法人唐津市文化事業団			
	所在地	唐津市西城内 5 番 2 6 号			
	代表者	理事長 今 村 繁 公			
指定期間		令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容		・唐津市西ノ門館の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・その他、市長が必要と認める業務			
事業の実施状況		・唐津市西ノ門館の施設及び設備の維持管理に関する業務を実施した ・その他、本事業団主催の自主事業を下記のとおり実施した。 唐津焼企画展、唐津焼の展示販売、クイズラリー 2024			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳		
	1 人	2 人	事務員1人		

4 指定業務の収支状況 ※仕様書や協定書に記載された業務

単位：円

	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	増減額
収 入	10,271,329	9,492,258	779,071
指定管理料	9,959,000	9,335,000	624,000
利用料金収入 ※利用料金制の場合のみ			
その他収入	312,329	157,258	155,071
支 出	10,305,235	9,463,380	841,855
人件費	6,652,410	6,409,769	242,641
施設管理費	3,652,825	3,053,611	599,214
光熱水費	1,669,983	1,304,572	365,411
修繕費	189,860	48,400	141,460
広告宣伝費	0	0	
委託料（再委託）	781,041	574,698	206,343
保険料	3,300	0	3,300
事務費	1,008,641	1,125,941	-117,300
施設使用料			
その他支出			
収支	-33,906	28,878	-62,784
利益配分額	-	14,439	

5 自主事業の収支状況 ※行政サービス向上のため、自主的に行う事業

単位：円

	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	増減額
収 入	8,056,917	6,827,041	1,229,876
売店売上	7,921,436	6,734,304	1,187,132
自動販売機売上	135,481	92,737	42,744
支 出	6,133,560	5,303,416	830,144
自主事業	48,396	80,927	-32,531
商品仕入	5,474,753	4,476,540	998,213
光熱水費	48,000	48,000	
事務費	562,411	697,949	-135,538
収支	1,923,357	1,523,625	399,732

6 項目別評価

評価項目		評価の根拠 (確認資料等)	自己 評価	市 の評価
評価の視点				
1 業務の履行状況				
(1) 運営業務（全般）				
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	事業報告書	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。		—	—
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	利用状況報告書	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	事業報告書	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	労働条件等確認シート	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	ワーキング委員会、企画会議等	A	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	業務日誌、実地調査	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	利用状況報告書	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	業務日誌	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	事業計画書、実地調査	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	業務日誌	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	消防法関係綴、業務日誌	A	A
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。		—	—
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。		—	—
(2) 維持管理業務				
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	実地調査	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	管理運営費綴、業務日誌	A	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	管理運営費綴、業務日誌	A	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	指定管理者関係綴	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	管理運営費綴	適	適

2 サービスの質				
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）				
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	実地検査	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	実地検査、業務日誌	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	実地検査	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	企画会議議事録、業務日誌	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	業務日誌、実地調査	A	A
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	アンケート調査綴	A	A
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	実地調査	A	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	事業報告書	A	A
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	実地調査	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	実地調査	A	B
(2) 事業実施状況				
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	事業報告書	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	唐津焼展関係綴、イベント関係綴、実地調査	A	B
(3) 地域貢献				
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	事業報告書	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	管理運営費綴、唐津焼展関係綴	A	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	管理運営費綴	A	A
3 継続性・安定性				
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）				
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	会計帳簿	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	事業報告書 決算書	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	管理運営費綴	適	適
(2) 収支状況				
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	事業報告書 決算書	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	事業報告書 決算書	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	事業報告書 決算書	B	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント
	2 サービスの質	B	曳山の修理庫としての「曳山の蔵」を有する貴重な施設である。自主事業として定期的に開催している唐津焼企画展や、周辺の観光文化施設と共催したクイズラリーなど、唐津市の文化振興に寄与した活動を行っていた。 入場者数もコロナ前の水準へ回復しつつあり、今後も施設の利用促進や、唐津市が活性化していく事業の展開を期待したい。
	3 継続性・安定性	B	
総合評価		B	